

- 1 太い主根がなく、多数の細い根が広がっている根のタイプを特徴とする植物のグループを何という？
- 2 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
- 3 葉の根元から先端にかけて真っ直ぐに伸びるタイプの葉脈を何という？
- 4 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
- 5 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
- 6 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 7 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？
- 8 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 9 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 10 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？
- 11 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
- 12 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？
- 13 カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気のかくれの何を何という？
- 14 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
- 15 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
- 16 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 17 シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
- 18 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？
- 19 両生類の幼生が水中で呼吸するために用いる器官を何という？
- 20 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 21 アサガオやタンポポのような双子葉植物に見られる、中心となる最も太い根のことを何という？

